

企業 / 事業所名	株式会社モリタ製作所				
所在地	〒 612-8213 京都府京都市伏見区東浜南町 680				
業種	歯科・医科医療器械器具製造・販売				
従業員（常勤）	758 人（ 758 人）				
認証歴 / 受賞歴	平成 29 年度～令和 6 年度				
定期健康診断結果の提出先（実施年度）	大阪薬業健康保険組合（令和 5 年度）				
がん検診受診状況	肺がん	大腸がん	胃がん	子宮頸がん	乳がん
	-	-	-	-	-
健康づくりのとりくみ	<p>組織的な運営</p> <p>■健康増進チャレンジ活動 目的 健康増進活動を始めるきっかけを作り、健康意識の向上と健康習慣の維持・増進を目指す。 方法 2～4 人のチームを組んでウォーキングを 2 か月間（10/1～11/30）実施し、アプリで計測したチーム平均歩数 7,000 歩を目標とする。達成者には達成賞をプレゼント。令和 5 年の参加者は 192 人。</p> <p>■歯科健診・歯科治療推進活動 目的 口腔内の疾患が全身の健康に多くの影響を与えることがさまざまな研究で明らかになっているため、「歯の健康を通して人々の健康に奉仕する」歯科業界トップメーカーの社員として自身の歯を大切に、健康増進に努める。歯科受診率 100% を目指す。 方法 ①大阪薬業健康保険組合を通じ歯科医師と歯科衛生士を派遣していただき、社内で出張歯科健診を実施し、46 人が受診した。 ②健診、治療費の会社補助金制度を設定（上限 健診：1 万円、治療：5 千円）社員から歯科受診領収書を提出してもらい、補助金を支払う。（年 1 回） ③健康保険組合からの案内を受け、社内に歯周病検査キットの案内 ④「歯科用品社内販売セール」（年 2 回） ライオン歯科材株式会社と提携し、歯科用品を社員特価にて販売。 毎年秋には歯科予防のため歯ブラシ・歯磨き等を全社員にプレゼント。</p> <p>成果 令和 5 年 歯科健診・歯科治療受診率 59%</p> <p>■社員食堂 目的 健康に留意した昼食の提供をすることで、社員のメタボ防止や意識改革に結びつける。 方法 通常メニュー以外に 500kcal 程度のヘルシー弁当の提供。カロリー、産地表示。食堂業者との給食委員会開催。食に関する健康情報の卓上メモ設置。</p> <p>■ラジオ体操 目的 有酸素運動により体内リズムを整え、怪我を防止するとともに仕事の能率向上につなげる。 方法 毎日就業前（朝・昼）にラジオ体操を放送し、実施の呼びかけを行う。</p> <p>■レクリエーション 目的 スポーツで心身の健康の保持増進に努める。 方法 労働組合のレクリエーションに任意参加。</p> <p>■献血(毎年 1 月、7 月) 目的 献血可能な健康的な身体と、社会貢献による心の育成を目指す。</p>				

<p>方法 日本赤十字社の献血ポスター掲示、半年に1回の献血車の手配。</p> <p>成果 令和5年は10月に実施 受付人数48名</p> <p>■人間ドック、一般健康診断、特殊健康診断の実施</p> <p>目的 社員の健康管理および疾病の早期発見。</p> <p>方法 35歳以上は医療機関で年1回の人間ドック受診、35歳未満は社内で健診車による年1回の一般健康診断を会社負担で受診。要精密検査の場合、初回のみ会社負担。脳ドック費用会社補助。特殊健康診断は業務内容により受診者を指定し半年ごとに受診。医療機器の修理業務担当者は血液暴露の危険性があるため、ウイルス性肝炎の抗原・抗体検査を実施。</p> <p>成果 令和5年度人間ドック・一般健康診断受診率100%</p> <p>■ストレスチェックの実施(毎年11月)(メンタルヘルス対策)</p> <p>目的 個人のメンタルヘルス疾患の早期発見と予防、職場の環境改善を目指す。</p> <p>方法 精神科専門医と産業医契約。京都工場保健会と連携、派遣社員を除く全社員にストレスチェック調査を実施する。ハイリスク者には面談用紙の申し込みを全員声掛けし、面談につなげる。</p> <p>成果 実施率100% ハイリスク者希望面談実施率100%</p> <p>→平成29年度からは精神科の産業医と契約し、毎月1回健康相談を実施。</p> <p>■インフルエンザ・ノロウイルス対策(毎年10月1日~翌年1月31日)</p> <p>目的 インフルエンザ感染予防意識の向上、および感染拡大の防止を目指す。</p> <p>方法 各職場にインフルエンザとノロウイルスの啓発ポスター掲示、両方に効果がある手指消毒液・うがい薬の設置。健康保険組合のインフルエンザ予防接種補助金申請について周知。会社向かいの三栖診療所と提携し、全社員および家族を対象にインフルエンザ予防接種を社員特価にて実施。</p> <p>成果 令和5年 診療所での予防接種実施人数178人他医療機関での予防接種実施人数173人 合計351人(家族含む)</p> <p>令和5年 弊社医務室へのインフルエンザ感染報告件数 0件</p> <p>■海外赴任者の健康診断と予防接種</p> <p>目的 海外赴任者の感染予防および健康管理。</p> <p>方法 国ごとに各種予防接種と健康診断(海外渡航前、年に1回一時帰国時、完全帰国時)を実施。医療機器の修理業務担当者は血液暴露の危険性があるため、ウイルス性肝炎の抗原・抗体検査を実施。受診費用は全額会社負担。再検査費用については1回目のみ会社負担。</p> <p>成果 令和5年 感染報告なし。健康診断受診率100%</p> <p>■熱中症対策(毎年6月~9月)</p> <p>目的 熱中症の予防意識の向上、および発症抑制を目指す。</p> <p>方法 職場環境 温度・湿度適正管理。熱中症予防と応急処置について情報提供。(メール、掲示) 人事総務部から各職場に塩分チャージタブレットを配布、補充。作業の特性上暑い作業環境職場にウォーターサーバーを設置。</p> <p>成果 令和5年度 熱中症での救急搬送件数 0件</p> <p>■禁煙対策</p> <p>目的 社員の健康管理および受動喫煙防止の取り組み。</p> <p>方法 始業前、昼休憩時間、終業後以外は禁煙。喫煙所(敷地内1ヵ所のみ)以外は喫煙不可。社用車禁煙。会社周辺での喫煙および通勤時の歩き煙草禁止。禁煙外来の紹介。</p>
--

	<p>■血圧計設置 目的 社員自身で体調の早期対応ができる。 方法 社員自身で計測できるよう、血圧計を社員食堂に設置。</p> <p>■救急箱の職場設置 目的 社員自身で体調の早期対応ができる。職場から医務室まで距離があるため、血液汚染による暴露の拡大予防。 方法 各職場に救急箱（カットバンや消毒液等入り）を設置し毎月点検・補充。血液汚染した床や機器は次亜塩素酸 Na 入り溶液にて消毒。</p> <p>■勤務体制、休暇制度の制定 目的 社員1人ひとりが健康で自分の時間を楽しみ、自分を磨き、充実した日々を過ごすことでより良いしごとにつなげる。 方法 定時退社日の設定。(第2、第4金曜日に設定)全社員が年次有給休暇取得率60%以上を目指す。年休一斉取得日の設定。</p> <p>定期的な普及啓発活動 ■メンタルヘルス対策 目的 メンタルヘルス疾患の予防、リスク回避を目指す。 方法 外部講師によるメンタルヘルスセミナーを実施。(ラインケアセミナーを令和5年に実施。役員・管理監督職は受講必須とし約110人が受講)。 ■ハラスメント対策 目的 ハラスメントの早期発見と予防、職場の環境改善を目指す。 方法 外部講師によるハラスメント研修を実施。内部相談窓口と外部相談窓口の設置。外部窓口は電話相談およびWEB相談を毎年契約。全社員に対し相談窓口について案内。内部相談員は相談員研修を受講。管理職向けハラスメント研修実施。一般社員向けハラスメント研修を実施予定。 ■歯科健診・歯科治療推進活動 目的 「歯の健康を通して人々の健康に奉仕する」歯科業界トップメーカーの社員として、自身の歯を大切に、健康増進に努める。歯科受診率100%を目指す。 方法 職場ごとの受診率を公表し、受診を促進する。</p>
<p>各種団体との連携</p>	<p>京都府赤十字血液センターの献血 社内食堂で1月、7月に実施しているが今年度は新型コロナウイルス感染症流行のため中止。 新型コロナウイルス感染予防対策として、三栖診療所出張接種および京都工場保健会職域接種実施。</p>
<p>退職前・退職時の健康づくり指導</p>	<p>定年退職者に個別で退職後の健康管理について保健指導を実施。</p>
<p>健康づくり担当者の設置</p>	<p>(事業申請なし)</p>
<p>受動喫煙対策</p>	<p>健康増進法に基づく受動喫煙防止対策の必要な措置を講じている。</p>
<p>違反規定</p>	<p>過去5年間に重大悪質な事案により、法令違反し処分等を受けたことがない。</p>
<p>ホームページ</p>	<p>https://www.morita.com/jmmc/ja/</p>
<p>メッセージ(R6)</p>	<p>1916年京都で創業し今年で創業109年となる当社は、歯科用器械を中心に耳鼻咽喉科用器械など医療器械の開発・設計・製造を行うメーカーです。医療機器メーカーということもあり社員の健康はとても大切に考えており、健康診断や人間ドックの100%受診、始業前と昼休みのラジオ体操の実施、目標を設定してチームで取り</p>

組むウォーキングイベント、熱中症対策、社員食堂でのヘルシーメニューの提供、社内完全分煙と禁煙の啓蒙、メンタルヘルスセミナー開催など社員の健康維持・増進にさまざまな形で取り組み、さらに働き方改革宣言として「健康で、夢を持ち、働くことがおもしろい笑顔あふれる会社づくり」をスローガンに社員1人ひとりのワークライフバランスを向上させるべく定時退社日の設定や平均年次有給休暇取得率60%を目指し安心して休める風土づくりにも取り組んでおります。

また、口腔内の疾患が全身に多くの影響を与えることが昨今の研究で明らかになっていることから、社員の口の中の健康維持・増進の意識向上のために歯科健診・歯科治療費の補助制度導入や歯ブラシなどの社内販売を実施しております。

今後も医療機器メーカーとして、世界中のすべての人々の笑顔と健康のために「人にやさしい製品」を提供し、医療の発展に貢献できる企業活動を展開していきます。

人事総務部 次長 雑喉 裕市

